

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区関東東部部報 2017-18 年度第 3 号

2017 年 12 月 5 日発行 関東東部部長 長尾昌男 (編集 書記 青木一芳)



第 2 回関東東部評議会の報告

第 2 回関東東部評議会は 11 月 18 日(土)午後、東京 YMCA 東陽町センターにて開催されました。出席構成員は右記 24 名でした。

長尾部長の挨拶・報告に続き、5 人の事業主査と 10 クラブの会長らから順次活動報告がありました。後のページに要旨を掲載します。

議事においては、1 号議案「第 21 回関東東部部会会計報告」(後記)が承認され、2 号議案「関東東部 CS 事業資金管理・運用規定」の一部改訂が協議の結果承認されました。

改訂されたのは、同規定の 5. 「CS 事業援助金支給の基準」の中の次の 2 か所です。

「継続事業は 2 年間で限度として」を

「継続事業は原則 2 年目までを限度として」に、

「当年度 CS 献金総額を超えない範囲で」を

「当年度 CS 献金総額を基本として」に、

それぞれ改訂しました。これは、部内クラブの CS 事業を奨励するための改訂です。

議事のあと、連絡事項として、片山直前部長から、ワイズと YMCA とのパートナーシップについての検討委員会の報告、及び部のホームページ改訂についての案内と一斉メールへの返信方法の注意がなされました(後記)。

部評議会の参加者(敬称略、丸カッコは重複記載)

部役員 長尾部長、片山直前部長、衣笠次期部長、青木一書記、徳永会計、東主査、金丸〃、吉田〃、(衣笠〃)、布上信〃

東京江東 酒向会長、藤井書記、[香取顧問]

千葉 青木清会長、三村副会長、(徳永会計)、(青木一)、[高田元理事]、(長尾)

東京グリーン 浅見隆会長、浅見ク会計、布上征書記、(布上信)

埼玉 上松会長、(衣笠副会長)

東京北 村杉会長

所沢 小関会長、大澤副会長、澁谷書記、(東)

東京ひがし (金丸会長)

川越 森下書記、(吉田)

茨城 土谷会長、(片山)

東京ベイサイド 峯岸会長

(上記中[]は評議員以外の参加者)

行事予定

1 月 13 日 在京ワイズ新年例会(東雲こども園)

2 月 17 日 4 部合同 EMC シンポジウム

3 月 3,4 日 次期クラブ会長・部役員研修会

3 月 21 日 東京グリーンクラブ 45 周年記念例会

4 月 7, 8 日 第 3 回東日本区役員会(現・次期)

4 月 21 日 関東東部第 3 回評議会(東陽町)

事業活動報告(各事業主査)

地域奉仕事業報告

主査 東 裕二

1. 主題「思いやりをもって地域に奉仕」

2. 今期の目標に対する活動状況

◎今期目標→奉仕活動を広く地域に知ってもらうことにより、クラブの知名度を高めていく。

クラブの看板となるような CS 活動を確立していくことで、クラブの活性化を図り、新入会員獲得へと繋げていく。

◎活動状況→各クラブのCS事業の活性化を促していく。

いくつかのクラブから関東東部CS事業資金援助の問い合わせを頂いていますので、今後新規事業が生まれ運用していくことをサポートしていく。

3. 主査の活動における問題点と対策

I. YMCAサービス事業 ワイズメンズクラブはYMCAを通して地域社会に奉仕するサービスクラブです。

II. CS(Community Service)事業 地域社会の求めに応える奉仕の実践を心がけましょう。

III. 継続事業、継続可能なプログラムの推進

4. クラブや部に対する要望等

8/4(金)第1回地域奉仕事業委員会の開催

あずさ部では各クラブからCS事業・活動予定を集計し、クラブ間で情報を共有することで参考にし協力する関係が生まれている。

5. 今後の活動予定等の PR

◎東日本区「みんなのCS写真コンテスト」

プリントしたものを郵送で送る or 写真データをメールで送る どちらでも可能です。

会員増強事業報告

主査 金丸満雄

主題 “ひろげよう ワイズの輪”

◀前期の活動状況▶

○EMC委員会

前年度の EMC 委員会の経緯を尊重し継承・継続

することとし、第1回委員会を9月16日(土)午後1時より東陽町センターで開催した(出席7クラブ、欠席3クラブ)。

関東東部は、15名以下のクラブが7割でもあり、クラブ会員の増強が最重点と考えている。栗本東日本区理事の方針を尊重しエクステンションも重要と捉え、重点課題として今期も取組むこととした。関東東部は会員増強とエクステンションは一つと考え、委員会名は前期委員会を継続し EMC 委員会とした。前期委員会協議から、エクステンション候補地を千葉県船橋地区に絞ることとした。

11月18日午前10時より第2回EMC委員会を開催(全10クラブが出席)。クラブの現状報告、会員増強計画ワークシートの回答分析、エクステンション等々協議した。

・新クラブ設立候補地について

前期の委員会協議から、エクステンション候補地を千葉県船橋地区に絞る事とした。千葉県内に過去、柏クラブと船橋クラブが存在していたが現在両クラブは消滅。両地区の再設立を希望し関係者に打診したところ、柏は難しく断念し船橋地区に的を絞ることとした。船橋には地域デポとして、元メンバーと数人の仲間が市内小中学校をまわり、障害ある人の疑似体験ボランティアを行っており、そこに長尾部長も手伝っている。今後の予定として、船橋地域に在住のワイズメン、千葉YMCAほか関係者とお会いして協力を求めたい。

新クラブ設立にあたっては、土壌作り→種まき→発芽→結実と考え歩を進めたい。

○会員異動(7月～11月)

・入会者

千葉:石丸隆章さん(7月8日)

所沢:上山武夫さん(8月12日)

ベイサイド:久保田健太郎さん(8月26日)

・退会者

ベイサイド:木澤祐史さん(7月26日)

茨城:本田真也さん(8月8日)

○今後の活動

クラブ訪問を行い、東日本区会員増強事業よりのPR活動(インビテーション・クラブチラシ作成の

推進)。エクステンション計画の推進。

国際・交流事業報告

主査 吉田公代

1. 主題

義務を果たしてこそ、権利が生ずることを実践しよう
～小さなことからコツコツと～

2. 今期の目標に対する活動状況

① ワイズメンズクラブBF切手の集め方マニュアルの作成（第1回評議会にて配布）

②「BF」・「TOF 献金による事業」の報告とお願い
（部会にて配布）

3. 主査の活動における問題点と対策

献金額の納付期限は2月15日となっております。

少し先の期限なので、案内メールを送信する。

使用済み切手の収集状況を各クラブから報告して頂き、それを発信する。

4. クラブや部に対する要望等

強調月間における各クラブの仕掛けをお知らせいただきたい。

（例）1月はIBC/DBCの強調月間なので、交流を図る、深める為の施策

5. 今後の活動予定等のPR

①第一の目標、献金目標の達成と納付期限のお願いメールの発信

②TOF等情報の発信

ユース事業報告

主査 衣笠輝夫

長尾部長同行報告

以下の日程で長尾部長に随行し、ユース事業内容を伝える。

東京江東（8/19）、東京グリーン（8/16）、埼玉（8/28）、東京北（7/19）、所沢（8/12）、東京ひがし（9/14）、川越（8/26）、茨城（8/04）

東京ベイサイド（8/26）

関東東部エリアの学生YMCAとのさらなる交流企画報告

立教大学YMCAとの交流開始（埼玉YMCA

Aチャリティーラン招待）

今後、中央大学YMCA、東京大学YMCA等の関東地区学生YMCA聖書研究会に参加し交流を深める。

各クラブのユース報告会への立ち合い報告

10/11 武蔵野多摩クラブ：YVLF報告会

9/20 東京北クラブ：IYC報告会

今後行われる各種報告会があれば極力参加する。

区ユース事業委員会出席報告

7/28：第30回YVLF実行委員会出席

8/18：ユース事業委員会出席

9/02：第30回YVLF実行委員会出席

9/17：YVLF振り返り会出席



11/11 区ユース事業委員会及びAYC報告会 東京YMCA東陽町センター（写真）

ワイズメネット事業報告

主査 布上信子

7月以降

- ・国内プロジェクトのYMCAの施設へ絵本を贈る運動を推進

- ・毎月クラブ例会に出席

- ・毎月江東YMCA「歌の広場」に参加

8月 ・暑中見舞いハガキで東日本区メネットのつどいへの参加を皆様をお願い

- ・グリーンクラブ納涼例会へ長尾部長と同行参加

- ・江東YMCA夏まつりに参加

9月

- ・東京YMCAチャリティーラン・ラッフル券販売で参加

- ・関東東部部会出席

10月 ・クラブCS事業「第76回神田川船の会」

に参加

- ・関東東部近隣 5 クラブ合同例会出席
- ・東日本区メネットのつどいでのプチマルシェ献品への補助金をお知らせ

11月・東日本区メネットのつどい参加
(プチマルシェへは部から頂いた活動資金を献品・献金に活用いたしました)



写真はプチマルシェへの沢山の献品

クラブ活動報告(各クラブ会長)

東京江東クラブ活動報告

会長 酒向裕司

会長主題「皆で参加、楽しい例会へ」のもと、楽しい例会の実現を最優先に、そのために参加人数を増やすことを目指しています。

例会出席率 7、8月共 86% 9、10月共 91%

10月には、協力を得て、東京グリーン、東京北、東京ひがし、東京ベイサイドと5クラブ合同例会(参加者 68名)を開催。

YMCA との協働 9月にプール解体と館内ワーク、園児保護者と焼き鳥・サンマ焼き、チャリティーランでは幼稚園と一緒にチーム編成して参加。

10月はソフトボール大会に参加、バザーでは園児保護者と焼き鳥、うどんそば、チャーハン。

これらの活動を通して保護者との親睦を図り、新入会員獲得に繋がります。

11月はユースボランティアリーダーズフォーラムや全国リーダー研修会の参加者の報告会をもちました。新規事業として、木場公園で幼稚園児と共に、チューリップ 1200 株を植栽しました。

千葉クラブ活動報告

会長 青木清子

7月に会員増強 3名(うち2名は転入会、1名は休会からの復帰)で新年度をスタートしました。

長尾部長を支えて部会を準備し、9月30日に開催しました。(部会の詳細は部報前号を参照)

10月にはインターナショナル・チャリティーランの2チームをスポンサーし、カフェ出店で挙げた収益をYMCAに寄付しました。数年前から、スペシャルオリックス日本・千葉の青年(アスリート)たちに、走る機会を提供して喜ばれています。

CS活動(区役所花壇の栽培管理、障がい者通園施設「もなみ園」ほか支援する団体への援助、千葉市少年自然の家の収穫祭でのカフェ出店ボランティア奉仕など)を続けています。

新入会員の獲得を心掛け、例会へのゲスト招待は5~10月で延べ12名ありました。新クラブを設立する目標を持って、その実現性を探っています。

大阪高槻クラブとのDBC相互交流は、先方の8月例会へ訪問1名、また先方からは会長がこちらの部会に参加、という形で実績を重ねています。

1月例会にユースを招く計画です。

東京グリーンクラブ活動報告

会長 浅見隆夫

第76回「神田川船の会」が10月14日(土)250名のお客様をお迎えして開催されました。今回初めて出発地を両国水辺ライン棧橋から浅草橋際船宿「三浦屋」棧橋に変更、小名木川閘門工事のため航路を東京湾から晴海運河(築地市場・オリンピック選手村・新豊洲市場)への変更、今までに経験したことのない当日雨天の開催と三つの初体験となりました。

雨天と寒さ対策に使い捨て雨合羽、カイロを支給し万全の態勢で臨みましたが、参加者のドタキャンは一名も無い皆様の熱意とご協力が無事終了。

参加者の評価も非常に高く、今後の運営に大きな自信と教訓の財産を得ることが出来、感謝申し上げます。

新会員獲得を念頭に来年3月21日(祝)開催予定の設立45周年記念特別例会の準備も順調に進み、グリーンクラブらしい「おもてなし」で皆様に日頃の感謝をお伝えしたいと願っています。是非来年の予定表に入れて、ご参加をお願いいたします。

埼玉クラブ活動報告

会長 上松寛茂

1. 会長主題 「着実に前進を」
2. 活動状況

例会は小峰ビル1階の広い会議室で第4月曜午後6時から開催しています。ワイズソングは会員のハーモニカ伴奏で歌います。卓話、報告を中心として、約1時間で会合を終え、同じビルにある鳥料理の店に移って食事を共にします。

担当主事を除く現有会員が男性6名では、何事になすにも力不足で企画を立てにくく、新会員、特に女性会員の入会を働きかける必要があります。

CS活動として、「心のふるさと歌声集会」を、埼玉YMCAの力を借りながら実施しています。

クラブ主催の鉄道一筆書きの日帰り旅行を企画しています。これは例えば南浦和乗車、隣の蕨下車の乗車券で、南浦和から東へ武蔵野線、総武(本)線、東金線、外房線、内房線、京葉線、京浜東北線、と途中下車せずにJR線を乗り継ぎ、蕨まで終日電車を乗り回すという格安旅行です(運賃140円)。参加する友人がクラブに入会することを願っています。

東京北クラブ活動報告

会長 村杉克己

1. 会長主題

「YMCA(Y)・興望館(地域)・清泉YMCA(若者)+なにかを！」

2. 今期の目標に対する活動状況

- *会員増強～仲間を増やそう。●
- *例会卓話のより充実。○
- *清泉YMCAとの協働。◎例会出席・夏まつり・チャリティラン・清泉YMCA訪問
- *興望館との協働。◎興望館デー(11月12日)

*YMCAとの協働。◎会員率10人中10人、○夏まつり・芸術祭・チャリティラン等々。

7月例会～「東京YMCAの今」～星野太郎東京YMCA副総主事

「部長公式訪問」～長尾昌男関東東部部長 :
メンバー10名+ビジター4名



8月～「納涼一楽しくアロハでOK」:メンバー10名

・26日「東京YMCA夏まつり」:6名+清泉Y3名

9月～「ユースコンボケーション報告」平川真友美さん(清泉YMCA2年)メンバー7名+ビジター1名+ゲスト1名

・23日「インターナショナルチャリティラン」:6名+清泉Y1名

・30日「第21回関東東部部会」於千葉市美術館:3名

10月～東京北・江東・グリーン・ひがし・ベイサイド合同例会「歴史に学ぶ防災論:関東大震災は生きている」武村雅之氏(名古屋大学教授):メンバー10名+ビジター+ゲスト=68名

11月～「ミツバチ・その生産物と私たちの健康」松香光夫氏(東京コスモスクラブ会長)メンバー7名+ビジター1名

・12日「興望館デイ」チョコバナナ販売:5名

12月～クリスマス礼拝:メッセージ篠田真紀子牧師(浅草教会)

(予定)「楽しくディナー」

・23日「東陽町センタークリスマスオープンハウス」おでん販売とフリーマーケット。

所沢クラブ活動報告

会長 小関京子

会長主題:

喜びをもって奉仕しよう！出来ることを見つけよう

☆活動状況

忙しい仲間で組織されているクラブなので、全員が顔をそろえての定例会は難しい。連絡を取り合い、できるところでの仕事をしてくれている。

- ・特別支援事業への支援(茶・羊羹・YMCAクッキーの販売)
- ・NPO 法人颯埜扉(しのひ)(統合失調症支援組織)の支援(会員個人が賛助会員に)
- ・チャリティーランに協賛・チームランに参加
- ・フードバンク西埼玉を支援(定例会をフードドライブの日に。会員個人が賛助会員に)

☆会員増強

準会員制・・・卓話者や外部からの参加者を大切にする。例会案内を毎回差し上げる。

☆ファンド 緑茶千円 ほうじ茶750円 羊羹150円

東京ひがしクラブ活動報告

会長 金丸満雄

会長主題: 楽しもうワイズ!

☆活動状況(7月～11月)

○DBC 交流

京都ウエストクラブと DBC 締結から 20 年を迎え、3 年ごとの富岡八幡例大祭(深川祭り)に合わせ京



都より 14 名が参加。8 月 12 日 13 日交流を行った。祭りの前夜は、湾岸の夜景をバックにひがし・ウエスト・ゲスト合わせ 32 名で楽しく交流を行ない、13 日は東陽 2 丁目の大神輿を担いだ。



○YMCA サービス

・8 月 26 日(土)／東京 YMCA 夏まつり
被災地支援物品販売コーナーと海鮮焼きコーナー担当

・11 月 5 日(日)／江東 YMCA バザーにクレープ出店協力

・11 月 19 日(日)／東陽町センターカローリング大会協力

○月例会

・7 月(総会): 東陽町センター／出席者 11 名

・8 月(DBC 交流)

有明 27 階ラウンジバー／出席者 32 名(ひがし 11、ウエスト 14、ゲスト 7)

・9 月(部長公式訪問): 東陽町センター／出席者 15 名(ゲスト 5)

・10 月(5 クラブ合同): 東陽町センター／出席者 68 名(江東 16 グリーン 12 北 10 ひがし 9 ベイサイド 12 ゲスト 11)

・11 月(会員増強計画): 東陽町センター／出席者 10 名

川越クラブ活動報告

会長 吉野 勝三郎

1. 会長主題

クラブ 20 年の歴史を振り返り、EMC につなげよう!

2. 今期の目標に対する活動状況

目標: 来年度クラブ設立 20 周年を迎えるにあたり、20 周年後のクラブのあり方を、今まで慣習や活動を再評価し検討している。また会員増強に向け、各種の取り組みを行っている。

活動状況: 出席率 7 月 73%、8 月 55%、9、10 月 73%

8月例会は、埼玉 3 クラブの合同例会としてアジア・太平洋地域大会報告、AYR に選出された永坂仁氏に今回の AYC の様子や AYR としての抱負などをお話してもらいました。

3. クラブにおける問題点と対策

クラブメンバーの高齢化が喫緊の問題点である。クラブ設立 20 周年に向けて、今までの慣習と活動を見直し、会員増強に努める。

4. YMCA との協働

1)YMCA 会員率の現状

現在、11 名中 10 名、91%となります。

2)YMCA との協働についての活動や方針

－10 月例会において、今後、川越センターが必要とする支援内容を、その都度ワイズのメンバーに発信してもらって、メンバーの人脈を活かして、支援内容を拡充して行くことにした。

－11 月 3 日、第 18 回埼玉 YMCA チャリティーランに、川越センターと一緒に参加

5. その他(クラブ活動やファンド等の PR、関東東部に対する意見要望等)

－11 月 25 日(日)午後4:00からの例会では、DBC の北九州クラブから安東邦昭メンが来川し、“隠れキリシタン”について卓話をしていただきました。又、同クラブの会員が企画している、自主制作映画の経費に個人と川越クラブから献金を差上げました。



茨城クラブ活動報告

会長 土谷 明男

半年の行事について

この半期における茨城クラブのイベントは 三つあります。

お祭りつくば 出店

コストコさんから 頂いたものを リセール。

今年は経済が上向きのせいか、ディスカウントせず、これまでの最高の売り上げ(9 万円ほど)。

チャリティーバザー

今年の出店はまぜごはん&から揚げ。

バザー出店の単価が安いと、完売したにもかかわらず、利益は 17000 円。次回知恵を絞らねばならないようです。

チャリティーラン

YMCA の若者たちと 力合わせて、大いに盛り上がりました。つくばの風物詩にしたいとみんなで頑張りました。40 チームの参加チームの中で、我が茨城チームは準優勝を飾りました。その写真を添付します。



これからの例会については

12 月 クリスマス例会。

3 月 東京グリーンクラブの浅見さんの卓話

4 月 東京ひがしとの合同例会

東京ベイサイドクラブ活動報告

会長 峯岸 友彦

本年度は会長主題を『原点を見つめ直し、支え合い、楽しく、一体感で』ということでスタートしました。その中で2つの目標を設定し、活動を開始しました。1つ目は昨年度退会してしまった4名分の会員数を取り戻しメンバーの負担解消とクラブ活性化を目指します。11月現在1名の入会がありました。2つ目は昨年度達成出来なかった関東東部のうち4クラブとの合同例会または例会訪問を行うことで関東東部の活性化に貢献することです。10月に近隣5クラブ(江東、ひがし、東京北、東京グリーン、東京ベイサイド)で実施をしました。

その他、ベイサイドクラブのCS事業として確立している湾岸地区ゴミ拾いを行いました。今回で4回目となり約60名の参加がありました。この活動は私たちの活動する地域を子ども達と綺麗にしながらゴミを捨ててはいけないということを自然に身に付けてもらおうという趣旨で行っています。また基本的にはパパと子どもを主体として、日曜日の朝はママにはゆっくり過ごしてもらおうという2つの目的があります。今回は豊洲、辰巳を中心にゴミ拾いをおこないました。帰りにはママへのプレゼントとして1輪のお花をお土産に子ども達に渡して終了しました。



第21回関東東部部会会計報告

収入の部		支出の部	
部会補助金	131,000	会場費	8,800
部会参加費	244,000	懇親会	258,700
理事ご祝儀	10,000	謝礼	50,000
合計(A)	385,000	土産代	40,000
		事務費	11,506
残高(A-B)	15,994	合計(B)	369,006

*この残高で関東東部バナー用の旗竿・三脚・旗頭セット(15,960円)を購入することを承認した。

(ワイズとYMCAの)

パートナーシップ検討委員会の報告

ほか連絡事項

直前部長 片山 啓

○パートナーシップ検討委員会

提案事項のまとめ1(ここ1年で実施したいもの)

災害時の対応についてワイズとYMCAとの協働のあり方を検討し、4月までに会合を開き、素案をまとめる(大野、栗本、光永)。

連絡主事マニュアルの改訂(岩本・有田、4月までに原案作成)と各地域で統括しているYMCAスタッフを把握(光永・有田)し、連絡主事に対して、区大会などでワイズに対するオリエンテーションを実施する。

栃木・奈良・神戸・熊本地区において、YMCAとワイズの協働プログラムを提案・実施し、成功事例を創造し、2018年2月に行われるYMCA総主事会議にて紹介する(山田)。

提案事項のまとめ2(ここ5年で実施)

多数の案が出されたが、今後調整を進める。

○HP(関東東部のホームページ)について

・クラブ紹介のページはCSやEMCでも活用していただきたい。

・まだクラブ紹介のデータをお送りされていないクラブは、何時でも良いので私の方に、データを送ってください。

・クラブの予定や部や区の予定をカレンダーにまとめているので、そのページも見てください。同時に、HPで紹介を希望するものがあれば、何時でも送っていただきたい。

○ML(関東東部メーリングリスト)について

・MLのメールについては、そのまま返信をすると関東東部の全会員に送られてしまうため、個人的な話題は、転送とするか、改めてメールを新規で作成して連絡をしていただきたい。

・会員の皆さまにも、改めてお伝えいただきたい。